

# 佐野工科高、全国大会へ

口ボット相撲 近畿高校の部で3位



①全国大会への出場を決めた山崎くん(右)と藤井くん ②佐野工科高校で行われた競技の風景

大阪府立佐野工科高校3年生コンビが、10月22日に行われた「第29回全日本口ボット相撲大会」近畿大会、高校生の部で3位入賞を果たし、全国大会への出場を決めた。

口ボット相撲は、技術とアイデアを駆使して自作した口ボットを力士に見立てて戦う競技。体格検査をパスした口ボット力士を用いて、直径154mmの鉄製の土俵から相手を押し出すことで勝敗を決める。大会は「一般の部」と「高校生の部」に分かれて

おり、競技部門はコンピュータープログラムを内蔵した「自立型」と無線操縦で動かす「ラジコン型」の2部門。いずれもトーナメント形式の3本勝負で行われた。

2台とラジコン型2台で出場。うち、山崎一鷹くんと藤井康太くんが扱うラジコン型「佐野工陸号機」が、3位に入賞した。

同校の全国大会への出場は、昨年に続き2回目。昨年は全国大会優勝を果たせなかつた先輩の意願を継ぎ、「機械工作部の部活動の一環としてこの一年

間、練習に励んできました。先輩たちが残してくれた口ボットで、

勝したい」と、山崎くん。11月26日、埼玉県で行われる全国大会での優勝を誓った。

11月26日、埼玉県で

行われる全国大会で

の優勝を誓った。